

福祉用具サービス計画書 ここをチェックしよう

福祉用具サービス計画書、受け取っていますか？2018年4月から福祉用具レンタル事業者には、ケアマネジャーに計画書を交付することが義務づけられました。「どこをどう見たらいいのか分からない」という人のために、全国福祉用具専門相談員協会の岩元文雄さんに、見るべきチェックポイントを解説していただきました。（編集部）

福祉用具サービス計画書、受け取っていますか？

用具で何が実現したいのか「見える化」します

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）
理事長 岩元文雄さん



ふくせん版の福祉用具サービス計画書は、「基本情報」「選定提案」「利用計画」の三位一体で構成されています。3枚すべてをチェックしていただきたいのですが、福祉用具専門相談員の力量がもっとも映し出されているのが、「利用計画」の利用目標と選定理由だと思います。

利用目標を読むと、福祉用具専門相談員がケアプラン第2表で示されているニーズと、実現しようとしている長期・短期目標をしっかりと捉えられているか点検できます。選定理由では、「基本情報」で収集・整理したアセスメント情報をもとに、利用目標を実現するために選ばれた最適な福祉用具と、その理由を確認できます。求められているオーダーにきちんと応えられているかどうか、その力量を測る指標の一つが福祉用具サービス計画書といっても過言ではありません。

また、留意事項も忘れてはならないチェックポイントです。利用者の状態像や住環境に配慮した注意事項や禁忌事項をまとめています。サービス担当者会議等の場において、福祉用具専門相談員が発信する機会をいただくことで事故防止に向けた注意喚起に役立つと思います。ぜひ、福祉用具サービスの「見える化」に着眼してください。

ふくせん版「福祉用具サービス計画書」は3枚つづり

福祉用具サービス計画書は、レンタル事業者ごとにさまざまな任意の書式が使われているが、「7割の事業者が使っている」（岩元さん）というのが、ふくせん版の書式だ。「基本情報」「選定提案」「利用計画」の3枚つづりで構成されている。

「選定提案」は、2018年度改正ポイントである「機能や価格の異なる複数商品の提示」や「全国平均貸与価格の説明」に対応できるよう、ふくせんが独自に開発し、3枚目として新たに追加されているものだ。



「利用計画」はここをチェック

利用計画の①「利用目標」でケアプランとの意思疎通を見極め、②「選定理由」で福祉用具による実現性を確認、③留意事項で事故防止のリスクマネジメントを行う。この3点はぜひ確認しよう。

ふくせん 福祉用具サービス計画書(利用計画)						管理番号	●●●●
フリガナ	性別	生年月日	年齢	要介護度	認定期間		
利用者名	利用者A 様	女	S35年 2月6日	59	2	平成〇〇年〇月〇日	～ 平成〇〇年〇月〇日
居宅介護支援事業所	〇〇居宅介護支援事業所				担当ケアマネジャー	ケアマネジャーB	
生活全般の解決すべき課題・ニーズ (福祉用具が必要な理由)			2 福祉用具利用目標				
1	室内の移動を自立して行いたい。		特殊寝台・同付属品を利用して、ご主人の力を借りずに1人で寝起き動作ができるようになることで、日中の活動につなげるようにする。				
2	家事などの仕事自立して行えるようになりたい。		車いすを利用して、ご主人との外出を気軽に行えるようにすることで、買い物や散歩などの気分転換が行えるようにする。				
3	家事などの仕事自立して行えるようになりたい。		マンション入り口の段差でスロープを利用して、車いすでの外出時の移動が無理なく行えることで、外出機会を増やすことができる。				
4	室内の移動を自立して行いたい。		四点杖を利用して、室内での歩行移動を1人で転倒なく行えるようにする。				
5	室内の移動を自立して行いたい。		シャワーチェアを利用して、洗体およびシャワー浴が1人で継続して行うことができる。				
選定福祉用具(レンタル・販売)			1 選定理由				
	品目	単位数					
	機種(型式)						
①	特殊寝台	1000	ズレと腹圧を軽減できる付属の背上げ機能により、起き上がりやすさや高さ調節が可能な、身長155cm、サイズ2モーターベッドを選定。				
②	特殊寝台付属品	50	足が滑り落ちるのを防ぐため、足元を固定する足止め用マットレスを選定。				
③	車いす	600	肘掛の跳ね上げや足乗せ台のスイングアウトと、取り外しができるため乗り降りがやすく、足乗せ台を取り外すことで、ご自身でも片手と足こぎで自走することができる。自走式多機能車いすを選定。				
④	自走式多機能車いす	〇〇					
⑤	スロープ	500	自宅マンション入り口の15cmの段差に適用し、約12度の傾斜角度で、ご主人が車いすの上げ下ろしをする際にも無理なく昇降できる。二つ折り、設置や取り外しも容易に行えるスロープを選定。				
⑥	〇〇スロープ90cm						
⑦	歩行補助杖	150	T字杖だけでは体重の支持が不安定になるため、室内移動の際の利用に特化した特殊金属製の超軽量タイプで、手や肩の痛みを軽減できる四点杖を選定。				
⑧	四点杖△△						
⑨	入浴補助用具		片手で簡単に折りたためて、設置した手すりや肘かけを併用することで立ち座り等の入浴動作をサポートするシャワーチェアを選定。				
⑩	シャワーチェア〇〇						
3 留意事項			①～④特殊寝台・同付属品 ・背上げ操作の際に、まひしている下肢がサイドレールに挟みこまれないように確認をお願いします。マットレスに寝心地の悪さや不具合が生じた場合は再選定いたします。 ⑤自走式多機能車いす ・玄関での車いすへの乗り降りの際に、肘かけのはね上げや足乗せ台のスイングアウト・取り外し機能を活用することで、足をぶつけたりするのを予防できます。 ⑥スロープ ・スロープは上下が決まっています。「上端」「下端」を確認して正しく設置してください。				
			私は、貸与の候補となる福祉用具の全国平均貸与価格等の説明を受けました。 私は、貸与の候補となる機能や価格の異なる複数の福祉用具の提示を受けました。 私は、福祉用具サービス計画の内容について説明を受け、内容に同意し、計画書の交付を受けました。				
事業所名			株式会社〇〇〇〇ケア		福祉用具専門相談員		担当者C
住所			〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇〇		TEL	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会(30版 利用計画)							

第2表のニーズと短期目標を反映しているの、モニタリングに生かせる

用具で何が実現できるのか、具体的にイメージできる

誤操作や事故防止のための情報共有ツールとして活用できる

